

九州がんプロフェッショナル養成基盤推進プランとは・・・

九州がんプロ養成基盤推進プランでは、九州大学大学院に「九州連携臨床腫瘍学講座」を新設し、九州の全医療系大学院や関連病院、九州地方知事会等と連携を行い、継続的ながん専門医療人養成のための教育・研究基盤として、海外医療機関等とも連携を行いながら、国際的な視野を持った指導者や優れたがん専門医療人を養成しています。がんプロフェッショナル養成プランの発展形として、上記の講座を中心に研究指導とがんプロ全国e-learningクラウド等を用いての大学院教育を実施しています。また、「九州連携臨床腫瘍学講座」には医師以外の医療職の教員を配置し、多職種連携教育の構築、発信を行い、九州における「がん専門医療人養成」のための支援を行っています。一方、医師不足地域での研修、がん在宅医療研修等の地域貢献を目的とした連携講座を長崎県と鹿児島県に設置しています。